

京ノ大戦企第 22 - 5 号
令和 5 年 3 月 24 日

文 部 科 学 大 臣 殿

学校法人 ノートルダム女学院
理事長 和 田 環

京都ノートルダム女子大学心理学部の廃止届出書

このたび、京都ノートルダム女子大学心理学部を廃止することについて、学校教育法第 4 条第 2 項の規定により、別紙書類を添えて届け出ます。なお、届出の上は、確実に届出に係る計画を履行します。

基本計画書

基本計画											
事項	記入欄							備考			
計画の区分	学部の廃止										
フリガナ設置者	ガッコウホウジン ノートルダムシヨウクイン 学校法人 ノートルダム女学院										
フリガナ大学の名称	キョウトノートルダムシヨウダク 京都ノートルダム女子大学 (Kyoto Notre Dame University)										
大学本部の位置	京都府京都市左京区下鴨南野々神町1番地										
大学の目的	教育基本法及び学校教育法の規定に基づき、深く専門の学芸を教授研究するとともに、カトリック精神及び日本文化の優れた伝統を体し、教養高き女性を育成して我が国文化の推進に寄与する。										
新設学部等の目的	平成29年4月に心理学部及び生活福祉文化学部を改組・転換して現代人間学部を設置したことにより、心理学部心理学科は平成29年度から学生募集を停止した。この度、当該学部学科に在学生在がいなくなったため、令和5年3月31日付で廃止する。										
新設学部等の概要	新設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	開設時期及び開設年次	所在地			
	心理学部 【Faculty of Psychology】 心理学科 【Department of Psychology】 計	4年	- (160)	3年次 - (8)	- (656)	学士（心理） 【Bachelor of Psychology】	平成29年4月 第1年次 (学生募集停止) 平成31年4月 第3年次 (学生募集停止)	京都府京都市左京区 下鴨南野々神町1番地			
同一設置者内における変更状況 (定員の移行、名称の変更等)		(法人の沿革については、別添資料のとおり)									
教育課程	新設学部等の名称	開設する授業科目の総数				卒業要件単位数					
		講義	演習	実験・実習	計	単位					
		科目	科目	科目	科目						
教員組織の概要	学部等の名称			専任教員等					兼任教員等		
	新設分	心理学部 心理学科			教授	准教授	講師	助教	計	助手	人
					人	人	人	人	人	人	人
	既設分	国際言語文化学部 英語英文学科			- (5)	- (3)	- (2)	- (0)	- (10)	- (0)	- (16)
		国際日本文化学科			- (6)	- (4)	- (1)	- (0)	- (11)	- (0)	- (32)
		現代人間学部 生活環境学科			- (7)	- (4)	- (0)	- (0)	- (11)	- (0)	- (29)
		心理学科			- (6)	- (5)	- (2)	- (0)	- (13)	- (0)	- (12)
		こども教育学科			- (5)	- (8)	- (3)	- (0)	- (16)	- (0)	- (16)
		教育センター			- (1)	- (2)	- (0)	- (0)	- (3)	- (0)	- (43)
	計			- (30)	- (26)	- (8)	- (0)	- (64)	- (0)	- (148)	
合計			0 (30)	0 (26)	0 (8)	0 (0)	0 (64)	0 (0)	0 (148)		

教員以外の職員の概要	職 種		専 任	兼 任	計				
	事 務 職 員		- (43)	- (24)	- (67)				
	技 術 職 員		- (0)	- (0)	- (0)				
	図 書 館 専 門 職 員		- (2)	- (2)	- (4)				
	そ の 他 の 職 員		- (6)	- (1)	- (7)				
	計		- (51)	- (27)	- (78)				
校 地 等	区 分	専 用	共 用	共用する他の学校等の専用	計				
	校 舎 敷 地	m^2	m^2	m^2	m^2				
	運 動 場 用 地	m^2	m^2	m^2	m^2				
	小 計	m^2	m^2	m^2	m^2				
	そ の 他	m^2	m^2	m^2	m^2				
	合 計	m^2	m^2	m^2	m^2				
校 舎		専 用	共 用	共用する他の学校等の専用	計				
		m^2 (m^2)	m^2 (m^2)	m^2 (m^2)	m^2 (m^2)				
教室等	講義室	演習室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設				
	室	室	室	(補助職員人)	(補助職員人)				
専任教員研究室		新設学部等の名称			室 数				
図書・設備	新設学部等の名称	図書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕	視聴覚資料 点	機械・器具 点	標本 点		
	心理学部	()	()	()	()	()	()		
	計	()	()	()	()	()	()		
図書館		面積 m^2	閲覧座席数		収 納 可 能 冊 数				
体育館		面積 m^2	体育館以外のスポーツ施設の概要						
経費の見積り及び維持方法の概要	経費の見積り	区 分	開設前年度	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次
		教員1人当り研究費等							
		共同研究費等							
		図書購入費							
	設備購入費								
	学生1人当り納付金	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次		
学生納付金以外の維持方法の概要		千円	千円	千円	千円	千円	千円		

既設大学等の状況	大学の名称	京都ノートルダム女子大学							
	学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	定員超過率	開設年度	所在地
		年	人	年次人	人		倍		
	国際言語文化学部								
	英語英文学科	4	80	3年次 2	324	学士 (文学)	0.82	昭和36年度	京都府京都市左京区 下鴨南野々神町1番地
	国際日本文化学科	4	50	3年次 3	206	学士 (人間文化)	0.98	平成12年度	
	現代人間学部								
	生活環境学科	4	70	—	280	学士 (生活環境)	0.76	平成29年度	
	心理学科	4	100	—	400	学士 (心理学)	0.83	平成29年度	
	こども教育学科	4	70	—	280	学士 (こども教育)	0.78	平成29年度	
	人間文化研究科 (修士課程)								
	応用英語専攻	2	8	—	16	修士 (応用英語)	0.25	平成14年度	
	人間文化専攻	2	3	—	6	修士 (人間文化)	0.16	平成17年度	
	心理学研究科 (博士前期課程)								
	臨床心理学専攻	2	10	—	20	修士 (心理)	0.85	平成17年度	
	(博士後期課程)								
	心理学専攻	3	4	—	12	博士 (心理)	0.08	平成17年度	
	附属施設の概要	該当なし							

(注)

- 1 共同学科等の認可の申請及び届出の場合、「計画の区分」, 「新設学部等の目的」, 「新設学部等の概要」, 「教育課程」及び「教員組織の概要」の「新設分」の欄に記入せず, 斜線を引くこと。
- 2 「教員組織の概要」の「既設分」については, 共同学科等に係る数を除いたものとする。
- 3 私立の大学又は高等専門学校に於ける学則の変更の届出を行おうとする場合は, 「教育課程」, 「教室等」, 「専任教員研究室」, 「図書・設備」, 「図書館」及び「体育館」の欄に記入せず, 斜線を引くこと。
- 4 大学等の廃止の認可の申請又は届出を行おうとする場合は, 「教育課程」, 「校地等」, 「校舎」, 「教室等」, 「専任教員研究室」, 「図書・設備」, 「図書館」, 「体育館」及び「経費の見積もり及び維持方法の概要」の欄に記入せず, 斜線を引くこと。
- 5 「教育課程」の欄の「実験・実習」には, 実技も含むこと。
- 6 空欄には, 「—」又は「該当なし」と記入すること。

学校法人ノートルダム女学院の沿革

1951年(昭和26年)	12月27日	学校法人ノートルダム女学院設立
1952年(昭和27年)	4月	ノートルダム女学院中学校開校
1953年(昭和28年)	4月	ノートルダム女学院高等学校開校
1954年(昭和29年)	4月	ノートルダム学院小学校開校
1961年(昭和36年)	4月	ノートルダム女子大学を設置 文学部英語英文学科を開設
1963年(昭和38年)	4月	文学部に生活文化学科を開設
1999年(平成11年)	4月	大学名を京都ノートルダム女子大学に名称変更
2000年(平成12年)	4月	文学部に人間文化学科、生活福祉文化学科、生涯発達心理学科を開設 学部名を文学部から人間文化学部に変更
2002年(平成14年)	4月	大学院人間文化研究科を設置 応用英語専攻(修士課程)を開設
2003年(平成15年)	4月	大学院人間文化研究科に生涯発達臨床心理学専攻(修士課程)を開設
2004年(平成16年)	4月	大学院人間文化研究科に生活福祉文化専攻(修士課程)を開設
2005年(平成17年)	4月	心理学部を設置 心理学科を開設 大学院人間文化研究科に人間文化専攻(修士課程)を開設 大学院心理学研究科を設置 発達・学校心理学専攻(博士前期課程)、臨床心理学専攻(博士前期課程)、心理学専攻(博士後期課程)を開設
2006年(平成18年)	3月	文学部生活文化学科を廃止
2007年(平成19年)	4月	生活福祉文化学部を設置 生活福祉文化学科を開設
2008年(平成20年)	3月	大学院人間文化研究科生涯発達臨床心理学専攻を廃止
2011年(平成23年)	3月	人間文化学部生活福祉文化学科及び生涯発達心理学科を廃止
2017年(平成29年)	4月	現代人間学部を設置 福祉生活デザイン学科、心理学科、こども教育学科を開設
2019年(平成31年)	4月	学部名を人間文化学部から国際言語文化学部に変更 学科名を人間文化学科から国際日本文化学科に変更
2021年(令和3年)	3月	生活福祉文化学部生活福祉文化学科を廃止 大学院心理学研究科発達・学校心理学専攻を廃止
2021年(令和3年)	4月	学科名を福祉生活デザイン学科から生活環境学科に変更
2022年(令和4年)	3月	大学院人間文化研究科生活福祉文化専攻を廃止

廃止の事由及び時期並びに学生の処置方法を記載した書類

① 廃止する学部等の概要

廃止する大学名等	京都ノートルダム女子大学 心理学部心理学科
入学定員及び収容定員	入学定員 160 人、3 年次編入学定員 8 人、収容定員 656 人
当該大学等の所在地	京都府京都市左京区下鴨南野々神町 1 番地
学生募集の停止の時期	平成 29 年 4 月

② 廃止の事由

平成 29 年 4 月に心理学部及び生活福祉文化学部を改組・転換して現代人間学部を設置したことにより、心理学部心理学科は平成 29 年度から学生募集を停止した。この度、当該学部学科に在学生がいなくなったため、令和 5 年 3 月 31 日付で廃止する。

③ 学生の処遇

心理学部心理学科に在籍する学生は全て卒業等によりいなくなるため、特段に処遇を講じる必要はない。

④ 教職員の処置

既に新設した現代人間学部の専任教員となっており、心理学部心理学科においては兼務教員である。廃止後は、新設した現代人間学部の専任教員として専念する。

⑤ 施設設備の処置

施設設備は、平成 29 年 4 月に当該学部・学科を廃止・転換して設置した現代人間学部心理学科が引続き使用する。

⑥ 学籍関係書類の保存方法

学籍関係書類については、事務局教育支援部において適切に管理・保存する。

⑦ 廃止の時期

令和 5 年 3 月 31 日

学則案及び変更事項を記載した書類及び新旧対照表

① 変更事項

心理学部心理学科の廃止に伴う学則の変更はない。

② 理由

心理学部心理学科の募集停止届出時（平成 28 年 3 月）に、以下のとおり所要の改正をして、変更の手続きを行ったため。

学則（抜粋）

附 則（平成 29 年 1 月 17 日改正）

- 1 この改正は、平成 29 年 4 月 1 日から施行する。
- 2 改正前の学則による生活福祉文化学部生活福祉文化学科及び心理学部心理学科は、改正後の学則の規定にかかわらず、当該学部学科に学生が在学しなくなる日までの間、存続するものとする。
- 3 （略）
- 4 改正後の学則に係る経過措置その他の必要な事項は、当該学部の教授会が定める。
- 5 改正後の学則第 6 条に定める学生の収容定員については、同条の規定にかかわらず、平成 29 年度から平成 31 年度までについては、次の表のとおりとする。

学部	学科	収容定員 (人)		
		平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度
人間文化学部	英語英文学科	420	390	360
	人間文化学科	230	220	210
生活福祉文化学部	生活福祉文化学科	310	210	105
心理学部	心理学科	496	336	168
	現代心理専攻	94	64	32
	学校心理専攻	156	106	53
	臨床心理専攻	246	166	83
現代人間学部	福祉生活デザイン学科	70	140	210
	心理学科	100	200	300
	こども教育学科	70	140	210
計		1696	1636	1563